

動物実験計画の変更願

平成27年09月11日

東京慈恵会医科大学 学長殿

動物実験責任者の所属・職名・氏名

所属：

職名：

氏名：

申請担当者	所属：
	氏名：
	内線等：
	E-mail：

すでに承認された動物実験計画（番号： ）について、計画内容の変更を以下のとおり申請いたします。

1. すでに承認されている計画に変更を加える項目（ []内に○印を付す：複数可）

- [] (1) 実施期間
- [] (2) 動物実験責任者
- [○] (3) 動物実験実施者
- [] (4) 使用する動物種・系統・供試数・性別、もしくは使用する動物の導入元の変更
- [] (5) 研究計画と方法
- [] (6) 飼養保管施設(飼育室)または動物実験室
- [] (7) 動物の苦痛軽減・排除の方法(麻酔方法などの変更)
- [] (8) 実験後の動物の取扱い(安楽死法などの変更)
- [] (9) その他の必要事項・参考事項(追加など)

研究支援課管理欄

変更後の計画書番号： 〃

この変更の取扱い：

東京慈恵会医科大学 動物実験計画書
(計画内容の要審査変更)

東京慈恵会医科大学 学長殿

(1) 計画提出日：	受付番号：
------------	-------

(2) 研究課題：

(3) 実施期間：

(4) 変更の理由
動物実験実施者を追加するため

(5) 変更の概略

(6) 動物実験 責任者	氏名/教職員番号	所属(講座・教室等)/連絡先	職名	教育訓練 受講番号
	ふりがな	所属：		
	氏名： 教職員番号：	内線： MAIL：		
法令遵守 【○】	動物実験責任者として、本学動物実験規程および関連法令等を遵守した動物実験を実施します。			

(7) 動物実験 実施者	申請担当者		所属(講座・教室等) / 連絡先	職名	教育訓練 受講番号
	ふりがな				
	氏名:				
	教職員番号:				
	ふりがな				
	氏名:				
教職員番号:					
ふりがな		所属:			
氏名:		内線:			
教職員番号:		MAIL:			
ふりがな		所属:			
氏名:		内線:			
教職員番号:		MAIL:			
ふりがな		所属:			
氏名:		内線:			
教職員番号:		MAIL:			

(8) 使用する動物					
動物種	系統名	性別	匹数	微生物学的品質	導入元
備考 :					

動物実験責任者氏名 :

(9) 研究計画と方法

Blank area for research plan and methods.

動物実験責任者氏名 :

(10) 飼養保管施設(飼育室)及び動物実験室	
飼育室	講座・研究室等で設置した飼養保管施設を利用する
	<input type="radio"/> 総合医科学研究センター実験動物研究施設(西新橋校)を利用する
	総合医科学研究センター実験動物研究施設(柏病院)を利用する
	他機関(学外)に設置された飼養保管施設を利用する
動物実験室	講座・研究室等で設置した動物実験室を利用する
	<input type="radio"/> 総合医科学研究センター実験動物研究施設(西新橋校)を利用する
	総合医科学研究センター実験動物研究施設(柏病院)を利用する
	他機関(学外)に設置された動物実験室を利用する
備考 :	

(11) 動物の苦痛軽減・排除の方法	
<input type="radio"/>	短時間の保定・拘束および注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない
<input type="radio"/>	科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない
<input type="radio"/>	麻酔薬・鎮痛薬等を使用
	符号： * 薬剤名： 用量： 経路：
	符号： 薬剤名： 用量： 経路：
	符号： 薬剤名： 用量： 経路：
	符号： 薬剤名： 用量： 経路：
	符号： 薬剤名： 用量： 経路：
<input type="radio"/>	動物が耐え難い痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死措置をとるなどの人道的エンドポイントを考慮する
	その他の方法（備考欄に具体的な方法を記すこと。）
備考 :	

(12) 実験後の動物の取扱い	
	薬剤等を使用した安楽死
<input type="radio"/>	その他の方法による安楽死（この下段に具体的な方法を記すこと。）
	存命させる（その理由と実験後の動物の扱いについて備考欄に記すこと。）
備考 :	

動物実験責任者氏名 :

(13) その他必要事項または参考事項

動物実験責任者氏名：